

JA Clinical Reports (JACR)のカテゴリー追加と名称の変更のお知らせ

学術委員会機関誌専門部会長

JA Clinical Reports 編集長

廣田和美

2015 年に Journal of Anesthesia (JA) に次ぐ機関誌として、JA Clinical Reports (JACR) が創刊されました。この度、その JACR の掲載論文のカテゴリーの見直しを行い改変致しましたので御報告致します。

当初は、Case Reports、Clinical Research Letters、Letters to the Editor の 3 つのカテゴリーでしたが、PubMed 収載のために質の向上が求められたことから、機関誌専門部会で話し合い、Clinical Research Letters を Original articles (Clinical investigation) に昇格させ、さらには Clinical review articles のカテゴリーも作ることで、臨床麻酔科学に関するあらゆるタイプの論文を掲載できるジャーナルとしました。本誌の最大の特徴である、学会員であれば投稿料が無料の Open Journal であることは維持されております。

Impact factor の上昇を目指す JA での症例報告の採用が 5% を切っており、「折角書いても殆んどが掲載されない」という状態を改善する目的で JACR は創刊されましたが、それ以外にも JA では掲載が難しいレベルの Original articles や Clinical review articles も掲載できる場を提供することで、現在以上に JACR を若手麻酔科医の英文論文作成の登竜門として御活用頂けると期待しております。

勿論、JA にまず挑戦して貰っても良いです。例え JA で Reject になっても、JA の各 Section Editor が JACR へ Transfer する場合がありますので、その際には是非とも JACR への再投稿を考慮下さい。また、直接 JACR への投稿也大歓迎です。論文は採用されますと、数編集まる毎にネット配信されており、Google Scholar 等のネット検索でも閲覧可能です。また、PubMed 側から連絡はなかったものの最近になって PubMed へも収載されていることが確認されました。

尚、昨年後半から JACR の認知度が JSA 会員間で上がってきたためか、投稿数も月 10 編を常に超すペースとなってきました。年間の Springer Nature 社と JSA での契約論文数は 80 編のため、単純計算でも 50 編以上オーバーとなります。つまり、Accept 率を現状の 80% から 50~60% 程度に抑制する必要が出てきました。ついては、どこが新しい内容なのかを論文中にきちんと明記して頂き、査読者にアピールをお願いします。

JACR 読者にとっても有意義な Journal に育てていきたいと思っていますので、皆様の活発な投稿ならびに御協力を御願い申し上げます。